



2022年11月14日

各位

会社名 株式会社 Sharing Innovations
代表者名 代表取締役社長 飯田 啓之
(コード番号: 4178 東証グロース)
問合せ先 執行役員 CFO
コーポレートマネジメント部門長 西田 祐
(電話番号 03-6456-2451)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の動向等を踏まえ、2022年2月14日に公表しました2022年12月期(2022年1月1日～2022年12月31日)の業績予想を修正することとしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正(2022年1月1日～2022年12月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり連 結当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,393	百万円 463	百万円 463	百万円 297	円 銭 78.32
今回修正予想(B)	5,128	121	125	78	20.56
増減額(B-A)	▲265	▲342	▲338	▲219	—
増減率(%)	▲4.9	▲73.9	▲73.0	▲73.7	—
(参考)前期連結実績 (2021年12月期)	4,477	380	384	243	65.03

2. 修正の理由

当社が注力しているデジタルトランスフォーメーション事業において、クラウドインテグレーション事業の受注が当初の想定を下回り、売上高の伸びが減少いたしました。一方、新卒を中心とする人員への投資は当初の計画通り実行済のため、損益が悪化しております。当社では、営業や中堅エンジニアのリソース不足が今回の原因と考えており、事業の構造を改革するため、営業の体制強化、セールスフォース社との関係性強化、中堅エンジニア層強化による品質向上に取り組んでおります。ただ、これらの成果は来期に反映されるため、今期通期の連結業績予想を修正いたします。なお、クラウドインテグレーション事業の売上高は、当初計画の1,466百万円から、今回1,117百万円に修正しております。

以上

ご注意:

本発表資料には、将来に関する記述が含まれています。こうした記述は、現時点で当社が入手している情報を踏まえた仮定、予期及び見解に基づくものであり、既知及び未知のリスクや不確実性及びその他の要素を内包するものです。かかるリスク、不確実性及びその他の要素によって、当社の実際の業績、財政状況またはキャッシュ・フローが、こうした将来に関する記述とは大きく異なる可能性があります。また、本発表資料は、上記事実の発表を目的として作成されたものであり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘またはそれに類する行為を目的として作成されたものではありません。